(公財)全日本空手道連盟
感染拡大防止ガイドライン　講習会用　改定対比表

|  |  |
| --- | --- |
| 改定前（令和3年） | 改定案 |
| p.2　参加の見合わせ項目●同居家族や身近な知人に感染が疑われている場合●過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合感染予防のアナウンス●マスク着用(受付時や着替え時等の実技を行っていない際や会話をする際もマスクの着用)p.3受付方法●受付窓口はアクリル板もしくは透明ビニールカーテン等で遮蔽する(フェイスシールドの併用推奨)●受付スタッフはマスク着用参加者の書面提出●参加者から以下の事項を記載した書面の提出を義務づける　（ｐ.11参照）・氏名、生年月日、年齢、住所、電話番号、メールアドレス等　※取扱い注意・講習・審査会当日の体温及び2週間前からの症状の有無p.4参加者提出書類記載事項・氏名、生年月日、年齢、住所、電話番号、メールアドレス・平熱を超える発熱・咳・喉の痛みなど風邪の症状・だるさ(倦怠感)・息苦しさ(呼吸困難)・嗅覚や味覚の異常・体が重く感じる・疲れやすい等・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合・過去14日以内に政府から入場制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は　当該在住者との濃厚接触がある場合p.5施設全体●複数の人が使用する場所(トイレなど)はこまめに消毒する●マットは講習・審査会開催前に必ず消毒をすることトイレ※布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しないこと更衣室・休憩スペース●ドアノブ・ロッカーの取手等、こまめに消毒するp.7報告義務●感染者や感染の疑いがある者が発生した場合は、速やかに所轄の保健所に連絡するとともに、(公財)全日本空手道連盟指導普及係まで報告することp.8　受審・受講者は必ずマスクを着用すること審判講習・審査会●審査員、係員はフェイスシールド及びマスク着用●受審者の待機スペースを確保し、密にならないよう努める●組手審判をする際は、フェイスシールド及びビニール手袋を使用すること●笛は使用せず、電子ホイッスルを使用すること●組手選手は、メンホー及びメンホー用口元シールドを装着し、安全具の貸し借りは行わないこと●デジタイマー等、複数の人が触れる備品はこまめに消毒すること段位審査(四段位以上)●審査員はマスク及びフェイスシールド着用●審査員と受審者の間隔を空ける●受審者の待機スペースを確保し、密にならないよう努める●受審者は自分の番が来るまで指定の場所で待機すること(ウォーミングアップが必要な場合は、密にならないようにする)●組手の場合は、メンホー及びメンホー用口元シールドを使用し柔軟に対応日本スポーツ協会公認資格●学科、実技ともに受審者の間隔を空けること●更新研修会においては、原則開催が望ましいが、実施が難しい場合はレポートへの代替を可とする。課題のテーマ、字数については実施団体で決定し、(公財)全日本空手道連盟へのレポート提出は不要とするp.10【日本スポーツ協会】スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン(10月2日改定版)<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideline_ikkatsuban.pdf>スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/jspo/guideine_checklist2.pdf>熱中症予防<https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html>【防衛省・自衛隊】新型コロナウイルスから皆さんの安全を守るために(統合幕僚監部HP)<https://www.mod.go.jp/js/Activity/Gallery/images/Disaster_relief/2020covid_19/2020covid_19_guidance1.pdf>※開催準備時に、日本スポーツ協会発表のガイドラインも一度ご確認をお願いいたします。p.11（様式集） | ●過去5日以内に陽性判定を受けた者との濃厚接触があった場合（削除）●マスク着用をお願いすることがある旨※ただし、夏場はマスクを外すことを推奨する。●受付窓口はアクリル板もしくは透明ビニールカーテン等で遮蔽する(削除)●参加者から以下の事項を記載した書面の提出を義務づける(参加申込時に確認)・氏名、住所、電話番号、メールアドレス等　※取扱い注意参加者確認事項・氏名、住所、電話番号、メールアドレス・平熱を超える発熱・咳・喉の痛みなど風邪の症状・だるさ(倦怠感)・息苦しさ(呼吸困難)・嗅覚や味覚の異常・体が重く感じる・疲れやすい等・過去5日以内に新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無●複数の人が使用する場所(トイレなど)は定期的に消毒する●マットは講習・審査会開催前に消毒をすること※布タオルについては使用しないこと●ドアノブ・ロッカーの取手等、定期的に消毒する●感染者や感染の疑いがある者が発生した場合は、速やかに所轄の保健所に連絡する。(削除)（削除）●受審者の待機スペースを確保し、密にならないよう努める（削除）●笛は使用せず、電子ホイッスルを使用すること●組手選手は、安全具の貸し借りは行わないこと（削除）●デジタイマー等、複数の人が触れる備品は定期的に消毒すること段位審査（削除）●審査員と受審者の間隔を空ける●受審者の待機スペースを確保し、密にならないよう努める●受審者は自分の番が来るまで指定の場所で待機すること(ウォーミングアップが必要な場合は、密にならないようにする)（削除）●学科、実技ともに受審者の間隔を空けること（削除）p.10【日本スポーツ協会】スポーツイベントの開催における感染拡大予防ガイドライン令和４年12月26日改訂版<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/somu/doc/guideline_R4_1226.pdf>スポーツイベントの開催における感染拡大予防ガイドライン（追補版）令和5年3月9日公表<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/somu/doc/guideline_R5_0309.pdf>熱中症予防<https://www.japan-sports.or.jp/medicine/heatstroke/tabid523.html>※開催準備時に、日本スポーツ協会発表のガイドラインも一度ご確認をお願いいたします。（削除） |